



子どもに居場所を

名古屋市学校教育研究会
特別活動研究部会長

粕谷 明弘

かなり前から、周りの子とコミュニケーションをうまくとれない子どもの増加が叫ばれています。このような状況だからこそ、学校や学級、家庭に、子どもたちの居場所（自分の存在を認められる場）が必要です。

教科の学習や部活動で頑張る子は、そこに自分の居場所がありますが、そうでない子どももいます。

学級の係活動は、子どもたちの持ち味を生かした活動になっているでしょうか。行事の中で、子どもたちが活躍できる場があったり、声が活かされたりしているでしょうか。

どの子でも活躍できる場が、係活動などの学級活動です。だからこそ、子どもたちの活躍が認められる学級づくりや特別活動の実践がなされることを強く望みます。

学習会をやっています！ ぜひご参加ください！

【講座①】 係活動をパワーアップしよう
『2学期から取り組みたい新しい係活動は？』

「当番活動」と「係活動」はどう違うのかな？

当番活動

... 学級生活の維持に必要な活動
（工夫の余地のない活動、教師の手伝いの活動）

係活動

... なくても困らないが、あれば学級がより楽しく、豊かになる活動
（子どもたちの創意工夫を生かすことができる活動）



どんな係活動があると学級が
うろうか、出し合ってみよう！

[小学校] ドンマイ係、雨ふり
係、思い出係、...など

[中学校] 歌わせ隊、写真係、
全員に聞きました係、...など

【講座②】 学級会を体験しよう 『3の3をさらに学級目ひょうのクラスにしよう』

設定：小学校3年生

学級目標の「元気に」「やさしく」「みんなニコニコ」を振り返り、どの
目標を頑張るとよいか、どのような取り組みを行うとよいか話し合う。

工夫
1

「事前アンケート」

みんなが学級の現状を
どう考えているか、事前
アンケートをとって、見や
すく表にまとめます。

工夫
2

「意見は短冊で」

意見は短冊に書いて、
黒板にはれば、見やすく、
まとめやすくなります。教
師が書いてもOK！

工夫
3

「仲間分けをして整理」

「一人でもできること」、「みん
なで一緒にすること」のように、
出された意見を、教師の助言
で仲間分けをして整理します。

＜仲間分けと決定の方法＞

「一人でもできること」
➡各自が取り組むものを選ぶ
「みんなと一緒にすること」
➡どれから取り組むか、みん
なで話し合って決める。（十分
な話し合いの後の多数決も
可）

◆◇ 参加者の声 ◆◇

「事前アンケートをすることで、
学級の現状を共通理解でき
るんですね。」（小学校5年担任）
「学級会だけでなく、生徒議
会などでも生かしていきたい
と思います。」（中学校3年担任）



今後の学習会は... 「ビデオで学ぶ会」：11月2日（火）18:30～

どなたでも参加できます。ぜひご参加を！
会場等詳細についての問い合わせ先：三輪康裕（明倫小学校）

見つけた！ おもしろ実践

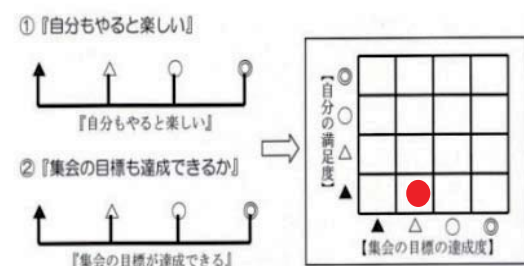
当知小学校 教諭 今城英康



「学級のみんなが楽しめるようにしよう」というねらいで、
「仮装お笑い集会」が楽しみ係から提案され、みんなで話し合いました。

自分の立場を明らかにする 「自己カード」

話し合いの前に、「自己カード」を用い、
原案について、『自分の満足度』と『目
標の達成度』の2観点で評価する。



みんなの評価を集約する 「アイデア分析ボード」

「自己カード」の評価を集約するこ
とで、評価の傾向を分析し、原案の
問題点を明らかにする。



問題点を解決する 話し合い

話し合いによって原案が次のように
修正された。
「一人でやる」→「グループでもよい」
「お笑いをやる」→「特技でもよい」



一人でやるのは
はずかしい人も
いると思います。

名古屋市特別活動実践研究会
部会紹介

啓発部

互いの実践記録を持ち寄って検討し合い、子どもが生きる特活
の実践になるよう学習を深めています。

6月24日の第1回学習会では、市教育
センター指導主事 関川俊之先生から、
「実践記録のまとめ方の極意」をお話し
いただきました。その後グループに分かれて
真剣な話し合いがもたれました。



8月3日の第2回学習会では、参
加者の研究計画書をもとに、意見
交換をしたり指導で困っていること
を話し合ったりしました。2学期も2
回の学習会を通して、さらに学習を
深めていきたいと考えます。

＜特活関係の大会案内＞ 詳細は、なごやとっかつホームページを！ [なごやとっかつ](#) 検索

希望の会 なごや校 開校 平成22年10月16日（土）13:30～17:00 笹島小学校・笹島中学校

●講演『特別活動の実践をどうやって評価しますか』 文部科学省教科調査官 杉田 洋 氏

●学級活動講座 ●児童会活動講座 問い合わせ先：清水克博（千鳥丘中学校）